

八王子市障害者地域自立支援協議会  
権利擁護推進部会 令和元年度 第 2 回会議

(開催日時) 令和元年 6 月 21 日(金) 10:00-12:00

(開催場所) 八王子市役所第 6 委員会室

(出席者) 土居、石井、伊藤、竹澤、小林、高江洲、田丸、根間、和田、  
障害者福祉課(三谷、濱尾)、事務局(原山)

(欠席者) 埴田、宮本

(記録) 原山

## 1. 開 会

部会委員の変更について。社会福祉協議会より参加の柏原委員が人事異動に伴い二階堂氏へ引き継がれる。また、商工関係者については土居部会長の紹介により青木徹矢氏〔株式会社ホームグラウンド(不動産業)〕へ打診をしている。すでにご本人を訪問し、前向きなお返事を頂戴している。今後、両者ともに全体会の承認を経て部会委員となる予定。

## 2. 平成 30 年度の差別相談、及び虐待通報に関する報告

差別相談件数は 4 件となり、前年に比較するとその件数は大きく減少している。

虐待通報に関しては 66 件の受付件数であり、年が明けた 2019 年 1 月から件数が大きく増えた。おそらく千葉県で発生した児童虐待死事件がきっかけとなり、虐待に対する社会的な意識が高まったためではないかと捉えている。障害種別件数に記載されている「その他」とは具体定にどのような内容なのか、次回の部会までに確認・共有をする。虐待については事業者による場合は改善計画の提出を求めること等の方法で改善を促せるが、養護者による場合はそのような対応が難しく、問題の解決に苦慮している。

## 3. 令和元年 5 月 30 日(木) 虐待防止法研修の報告

上記日程で今年度の第 1 回虐待防止法研修が事業所向けに開催され、62 名が受講した。全体の進行を高江洲委員が担当し、事例検討を主に実施した。50 数人が満足 & やや満足と回答、研修内容を今後の業務に活かそうか否かについても 50 人弱が活かそうと回答している。総評として受講者の大半から好評を得られたのではないかと考えている。

## 4. 各グループ内での協議と共有

### ・ A グループ：虐待防止法研修

次回の研修は講義形式で実施する。伊藤委員の紹介を受け社会福祉法人武蔵野の高沢勝美氏を候補に考えている。

### ・ B グループ：いちよう祭り[11 月 16 日(土)・17 日(日)]、部会活動報告会

活動報告会に関しては 2020 年 2 月頃を検討している。会場についても検討中だが、イーアス高尾のイベントスペースが候補に挙がっている。その使用料については近く確認を行う。

8月28日に行われる民生委員会への出前講座に竹澤委員、田丸委員、高江洲委員、根間委員が当事者として参加を予定している。また、その際には小林委員が進行係として参加。その他、詳細については次回の部会にて共有を行う。

- ・ Cグループ：障害者サポーター養成講座・好事例の活用・ガイドブック

障害者サポーター養成講座について、その規模は30人程度の参加をめざしている。内容は講座の目的等の導入と座学、グループワークなどを織り交ぜて実施したいと考えている。7月の部会に加えてグループ会議も行い、9月までに講師の選定等も進めていく。この講座をきっかけに事業者の方々へ合理的な配慮を普及させるきっかけとしたい。ステッカー等の活用方法、そのデザインについても考えていかななくてはならない。事業所に依頼、もしくは公募という手段も検討している。

## 5. その他

- ・ 5月29日に開催された職員向けの障害理解に関する研修について。

今回は168人(内訳は市職員134名+指定事業者34名)が参加し、伊藤委員が講師を務めて行われた。自身の日常生活を基に街中のバリアについて、合理的な配慮の好事例等を中心に話をした。受講者の感想からも障害に関する理解を促すことができた印象を得られ、好意的な内容がほとんどだった。次回の開催は10月頃を予定している。

- ・ 小学生向けガイドブックについて

市民からの指摘によって発覚した修正が1点あった。手話に関するページの「はじめまして」の動作が誤っており、発行分についてはシールによる修正を行い、次回の印刷からは訂正されたものを発行できるように進めていく。また、伊藤委員からの申し出もあり、八王子盲学校へもガイドブックを配布することになった。

- ・ 令和元年度第3回権利擁護推進部会

令和元年7月17日(水) 10:00-12:00 於 八王子市役所第6委員会室

## 6. 閉会